



# 多言語スマホメニュー

新たな食の楽しみを!

プレリリースページ

<http://z-sta.com/webmenu/photo.php>



# 目次

- 1ページ…目次
- 2ページ…企画の目的・方針と狙い・コンセプトとターゲット
- 3ページ…社会背景
- 4ページ…調査分析その1 > スマホの普及率
- 5ページ…課題
- 6ページ…解決策
- 7ページ…効果
- 8ページ…アクションプラン
- 9ページ…予算
- 10ページ…その他、オプション

# 【目的】 食の魅力をメニューから伝える

## 【コンセプト】

スマホを利用し、多言語対応、魅力を伝える

## 【ターゲット】

リピーター、見込み客、インバウンド

## 【方針】

いつでもどこでも多言語で誰でも簡単にメニューを確認できる

## 【狙い】

多言語のメニューを画像つきで詳しく紹介、より深く知ってもらうことで興味を持ってもらい注文、誘客につなげる

# 【社会背景】

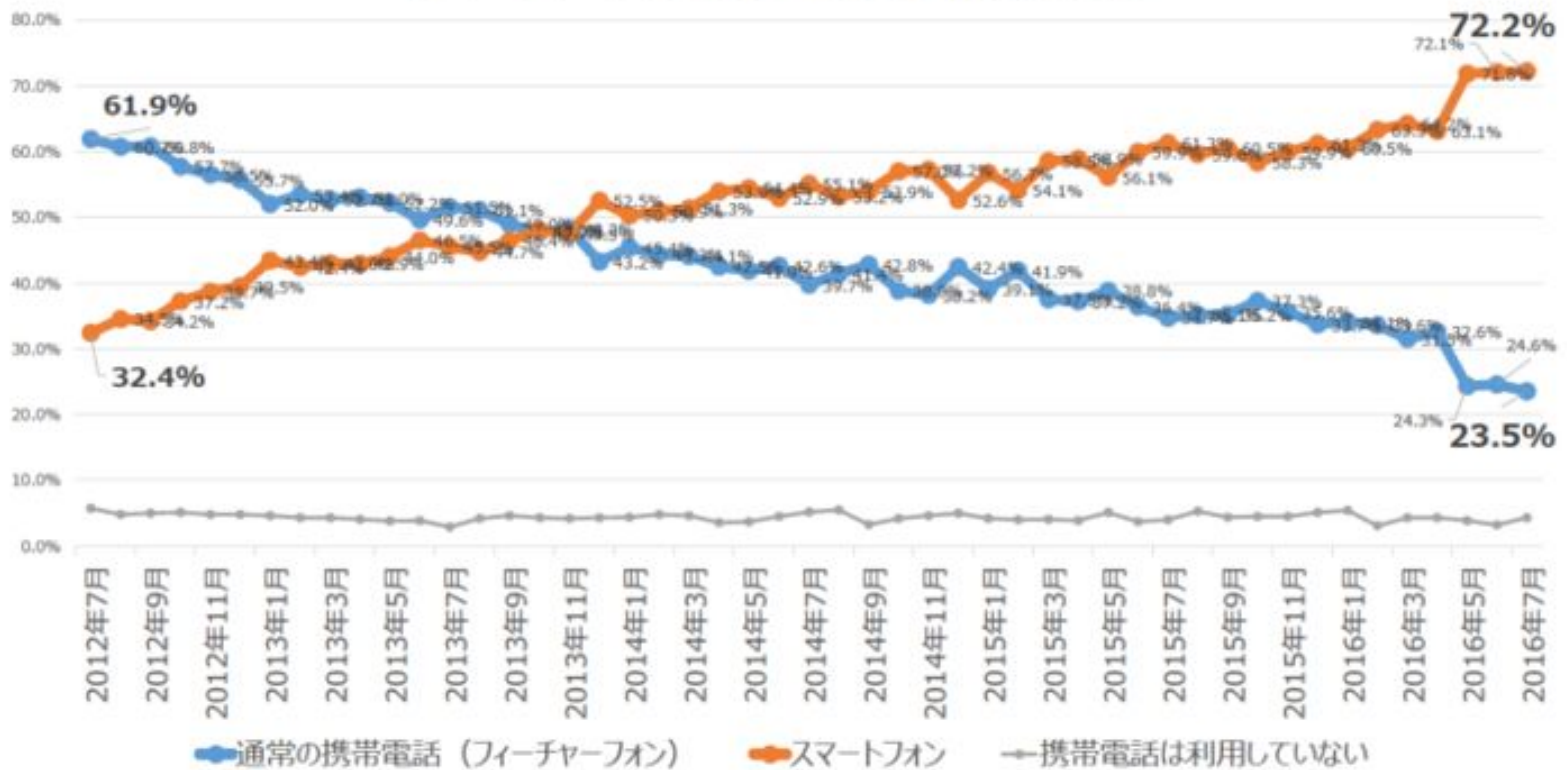
- ・ スマホは生活の一部になっている。
- ・ ポケモンGOはゲームと現実を連動させるという新たな世界を見せてくれた。
- ・ スマホはインターネットとリアルを連動させるツールとして確立してきた。
- ・ スマホの登場で、新たな世界、価値観そして新たなスタンダードが爆発的に生まれている
- ・ より新しいものへのチャレンジ、変革が問われる時代となった。

# 【市場調査・分析】

資料その1

2016年7月のスマホ利用率は72.2%、4年間で2.2倍に！

### フィーチャーフォンとスマートフォンの利用推移



参考資料:MRC(マーケティングリサーチ)

# 【課題】

- メニューの魅力を伝え、注文につなげたい
- インバウンドの需要に対応したい
- 大きな投資は難しい



# 【解決策】

- スマホを利用することで、商品の魅力をいつでもどこでも伝えることができる
- 多言語対応することで、インバウンドの需要を取り込める



※既存の仕組みを流用し、安価に最先端の多言語対応が実現できる。

# 【効果】

- いつでも、どこでも、多言語で、写真やコメントなどを含むメニューを魅力的に伝えることができる
- スマホ(クラウド)を利用することで、登録、変更が簡単で速やか、常に最新のメニューを伝えることができる
- 店舗だけでなく、職場や移動中でもどこでもメニューを確認、レポート、集客にもつながる
- 多言語対応で、インバウンドの需要を取り込み、店舗での対応に活かす事が出来る。





# 【アクションプラン】

販促PT(プロセス・ツール)設計の基本、AIDMAに沿って、市場へのアプローチをプランニングする

## *Attention* (注意)

…マスメディアを使ったCM、スポンサーサイトなど

## *Interest* (関心)

…既存のWEBサイトなどでの告知、より深い情報提供

## *Desire* (欲求)

…写真を見たい、タイトルでは分からない内容を知りたい、言葉の壁を越えたい

## *Memory* (記憶)

…リーフレット、ポップなど店頭、テーブルに設置、簡単に情報が手に入るようにする

## *Action* (行動)

…QRコードを利用し簡単にアクセス、WEBサイトの特性を利用し、アプリのようなダウンロードを必要とせず。直ぐに利用できる

# 【予算】

- ・ システム初期設定:1万
- ・ システム維持管理月額:5,000円
- ・
- ・ 契約最小単位:12カ月
- ・ 入力代行:別途お見積致します。

# 【その他:オプション】

- ・ 公開希望のメニューは、混在した形で、まとめサイトに表示されます。
- ・ まとめサイトは、別途販促ツールとして拡散し、集客プラスにお役立ていたします。

